

Petro Vietnam Gas Joint Stock Corporation および Petro Vietnam LPG Joint Stock Company との

共同事業実施の協定書締結

-バーコードラベルを用いた LPG ボンベの流通管理能力の改善に関する共同事業-

JCCP は、「バーコードラベルを用いた LPG ボンベの流通管理能力の改善に関する共同事業」において、ベトナム社会主義共和国の Petro Vietnam Gas Joint Stock Corporation 社(以下、PV Gas)および Petro Vietnam LPG Joint Stock Company 社(以下、PV Gas LPG)との事業実施協定書 (MEMORANDUM of AGREEMENT) の調印式を令和 5 年 8 月 8 日に在ホーチミン日本国総領事館の小野総領事ご臨席のもと、ベトナムホーチミンの PV Gas 本社で開催しました。

調印式には、PV Gas のファン・バン・フォン社長 (Dr. Pham Van Phong, President & CEO) と共同事業の参加会社である萩尾高压容器株式会社 萩尾 広典社長他、事業関係者約 19 名が出席しました。

日本での JCCP 研修経験のあるファン・バン・フォン社長はスピーチの中で本事業による LPG リテール改善への期待を述べました。また、小野ホーチミン総領事は、ベトナムのカーボンニュートラル目標達成への貢献と日本の海外事業展開の好事例として、成功を期待し、外交樹立 50 周年を記念して、今後の日本とベトナムの資源・環境分野における経済交流を促進する事業として発展することを希望すると述べました。JCCP の増田特別参与は、本事業がエネルギー利用の効率化を通して、アジア・ゼロエミッション共同体(AZEC)構想にも発展する可能性について表明しました。



MOA 調印式

JCCP は 1996 年以降、ベトナムと 19 の事業を実施し、その内 16 の事業はペトロベトナムとその関連会社と実施しました。本事業は、昨年度まで実施してきた LPG 事業に続く Phase 3 に位置付けられる事業であり、日本式バーコードによる LPG ボンベ個体管理及び移動管理について検討し、LPG ボンベの盗難・紛失対策、安全管理、資産管理における有効性を検証します。本事業には前事業に引き続き、萩尾高压容器株式会社が参加し、同社が保有している LPG 関連の経験と技術を活用します。本事業の推進は、ベトナム LPG 産業の近代化とペトロベトナムグループの競争力強化に寄与することが期待されます。なお、本事業の実施期間は 2023 年度から 2025 年度までを予定しています。(技術協力部)

キックオフミーティング



MOA 調印式参加者